
目次

最新情報	1
ドライバーのインストール時の注意点	1
メンテナンス項目	2
ファームウェア	2
Windows ドライバー	2
Mac OS X ドライバー	2
ドライバーバージョンおよびファームウェアバージョンの確認	3
ドライバーおよびファームウェアアップデート手順	4
Windows	4
Mac OS X	5

最新情報

本機の最新版のドライバー／ファームウェアは、下記になります。

Windows

ドライバー	: V1.02 (今回V1.01から更新)
ファームウェア	: V1.07 (更新なし)

Mac OS X

ドライバー	: V1.01 (更新なし)
ファームウェア	: V1.07 (更新なし)

本機のドライバー／ファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のドライバー／ファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

ドライバーのインストール時の注意点

新規ドライバーをインストールする場合は、必ず古いドライバーを削除してから新しいドライバーをインストールしてください。

メンテナンス項目

ファームウェア

V1.07の項目

- リンクライン機能の操作方法を変更しました。
ミキサーパネルの《INTERFACE》タブ画面内に《LINK LINE Button》設定を設けました。LINK LINE機能をご使用にならない場合は、本体のLINK LINEボタン操作を無効として、ファントム電源専用のボタンとしてお使いいただけるようになりました。
本体のLINK LINEボタン操作を有効にするためにはミキサーパネルの《INTERFACE》タブ画面内の《LINK LINE Button》設定を《Enable》に設定する必要があります。リンクライン機能のオン／オフを切り替えるには、本体のLINK LINEボタンを1秒程度押してから離します。
スタンドアロンモード動作時は、本体のLINK LINEボタン操作は無効になります。

V1.06の項目

- スタンドアロンモードで動作しているとき、DIGITAL (AES/EBU) OUT端子から出力される信号のフォーマットが、常にAES/EBUフォーマットとなっておりましたが、パソコン上に表示されるミキサーパネルで《Save》項目を実行したときのDIGITAL OUTPUTS FORMAT設定に従って出力されるよう修正しました。

Windows ドライバー

V1.02の項目

- 《コントロールパネル》の《サウンド》の録音の詳細タブを追加しました。

注意

- 録音アプリケーションで非ASIOドライバーを使用する場合は、サンプルレート設定をコントロールパネル内《サウンド》の《録音》と《再生》の両タブのプロパティ設定、および録音アプリケーションのプロジェクト設定を揃える必要があります。
- Windows 8.1のUpdate (KB 2919355) をインストールした際に、弊社USBオーディオインターフェース製品を接続した状態で、Windowsの設定「共有モードで使用されるサンプルレートとビット深さ」にて24ビットが選択されている場合に、Windowsシステム音を再生したときにパソコンが再起動してしまう不具合を修正しました。

V1.01の項目

- リンクライン機能の操作方法を変更しました。
ファームウェアV1.07の項目と同様です。
- MIC IN 2端子にファントム電源を供給するとミキサーパネルの《MIXER》タブ画面内の表示、操作が正常に動作しない不具合を修正しました。

V1.00の項目

- パソコン上に表示されるミキサーパネルの《INTERFACE》タブ画面において、《Sample Clock Source》設定の選択肢は《Automatic》のみに制限されておりましたが、《Internal》も選択できるようになりました。
- 稀に、ダイナミクスエフェクトのNOISE SUPPRESSOR (ノイズサプレッサー) またはLIMITER (リミッター) を使用した際、それらのエフェクトをオンにしたチャンネルのレベルが低下してしまいましたが、これを修正しました。

Mac OS X ドライバー

V1.01の項目

- リンクライン機能の操作方法を変更しました。
ファームウェアV1.07の項目と同様です。

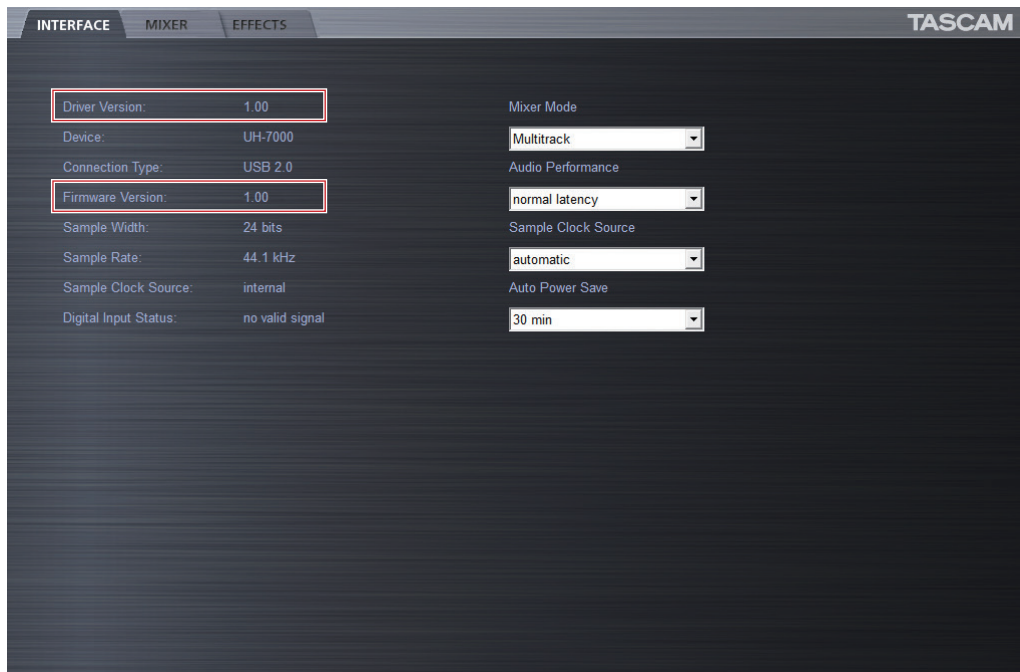
V1.00の項目

- パソコン上に表示されるミキサーパネルの《INTERFACE》タブ画面において、《Sample Clock Source》設定の選択肢は《Automatic》のみに制限されておりましたが、《Internal》も選択できるようになりました。
- 稀に、ダイナミクスエフェクトのNOISE SUPPRESSOR (ノイズサプレッサー) またはLIMITER (リミッター) を使用した際、それらのエフェクトをオンにしたチャンネルのレベルが低下してしまいましたが、これを修正しました。
- パソコン上に表示されるミキサーパネルの《INTERFACE》タブ画面《Mixer Mode》項目において、本機のミキサーモード (《Stereo Mix》または《Multitrack》) を切り替えた際に、ミキサーパネルの設定の《LINE OUTPUTS SELECT》、《DIGITAL OUTPUTS SELECT》の表示と動作が一致しない現象が発生することがありましたが、これを修正しました。

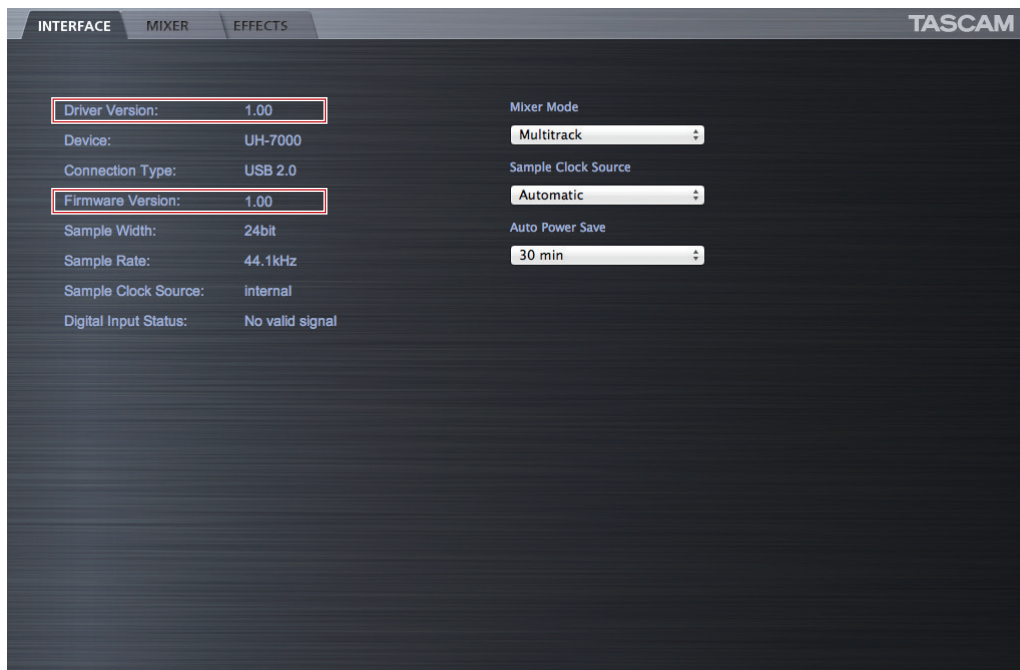
ドライバーバージョンおよびファームウェアバージョンの確認

ドライバーまたはファームウェアのアップデート作業前に、現在お使いのUH-7000のドライバーおよびファームウェアのバージョンを確認します。

1. 本体のMIXER PANELボタンを押して、ミキサーパネルを起動します。
2. 《INTERFACE》タブをクリックして《INTERFACE》タブ画面を表示します。
3. 《INTERFACE》タブ画面の《Driver Version》項目でドライバーのバージョンを、《Firmware Version》項目でファームウェアのバージョンを確認します。



[Windows 用 UH-7000 ミキサーパネル]



[Mac OS X 用 UH-7000 ミキサーパネル]

ドライバーおよびファームウェアアップデート手順

下記の記載順の通り、最新のドライバーをインストールし、それからファームウェアをアップデートしてください。

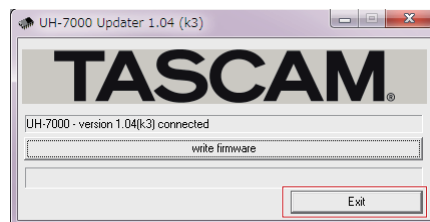
Windows

ドライバーのアップデート手順

インストールを開始する前に、UH-7000からUSBケーブルを抜いてください。また、ドライバーがインストールされている場合には、ドライバーをアンインストールしてください。アンインストールの方法は、取扱説明書の「ドライバーのアンインストール」を参照してください。

1. TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) から、ご使用のOSに適した最新のドライバーをダウンロードし、ご使用のパソコンのハードディスクへ保存してください。
2. 保存したドライバーのzipファイルをハードディスク上へ解凍してください。
3. **《setup.cmd》** をダブルクリックして、インストールを開始します。
その後は、取扱説明書に記載されているインストール手順と同じとなります。

5. アップデートプロセスが終了すると、下記の画面が表示されます。

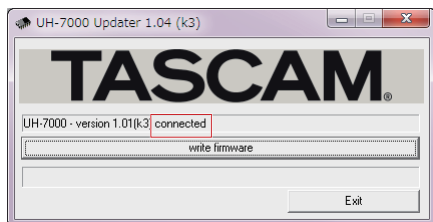


6. **《Exit》** ボタンをクリックするとアップデートが完了します。

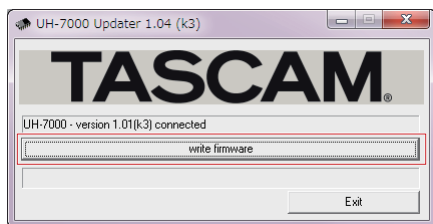
ファームウェアのアップデート手順

ドライバーのインストールが完了し、パソコンの再起動が完了したら、次にファームウェアのアップデートを行います。

1. TASCAMのウェブサイトから、"Ver.x.xxファームウェアアップデーター (Windows用)" をダウンロードし、ハードディスク上へ保存してください。
2. 保存したzipファイルを解凍するとexeファイルが作成されますので、exeファイルをダブルクリックし、ファームウェアアップデーターを起動します。
3. 本機とパソコンをUSB接続し、アップデーターの画面表示が**《connected》** になっていることを確認します。



4. **《write firmware》** ボタンをクリックすると、アップデートが始まります。



注意

アップデート中はUSBケーブルを抜く、またはパソコンの電源を切らないでください。ファームウェアが壊れて、アップデートも通常の動作もできなくなります。

Mac OS X

Gatekeeperについて

Gatekeeperの設定により、インストール中に警告画面が出ることがあります。

- Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》にしている場合
《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではないため開けません。》というセキュリティの警告が出る場合があります。



その場合には《OK》ボタンをクリックして警告画面を閉じた後、ファイル上でcontrolキーを押しながらクリックする、またはファイル上で右クリックし、メニューから《開く》をクリックしてください。

《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではありません。開いてもよろしいですか。》という警告が出ますので、《開く》ボタンをクリックしてください。



このとき、次のGatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合と同じ警告が出る場合があります。

《“(ファイル名)” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではないため開けません。》というメッセージが再度出て開けないことがあります。



このときは、ファイルのあるフォルダーから、デスクトップなど他のフォルダーにファイルをコピーしてから実行するか、Gatekeeperの設定を《Mac App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可》に変更してから再度実行してください。

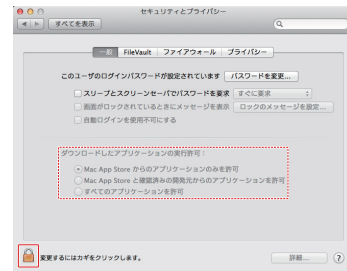
- Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合
《“(ファイル名)” は、アプリケーションで、インターネットからダウンロードされました。開いてもよろしいですか》というセキュリティの警告が出ることがありますが、その場合には《開く》ボタンをクリックしてください。



- Gatekeeperの設定を変えるには

Gatekeeperの設定は、システム環境設定の《セキュリティとプライバシー》から《一般》タブの《ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：》項目で変更できます。

変更するには左下の《🔒》アイコンをクリックし、パスワードを入力してロックを解除する必要があります。



《🔒》ボタンもしくはcommand + Qなどでシステム環境設定を終了する、または《全て表示》をクリックしてこの画面から移動すると、ロックされます。

注意

Gatekeeperの設定を変えることで、セキュリティにリスクが生じる場合があります。

Gatekeeperの設定を変更してセキュリティを下げた（下にある項目に変更した）ときは、本ドライバやファームウェアアップデートの終了後（ドライバインストール直後にファームウェアアップデートを行う場合は、ファームウェアアップデート後）に設定を元に戻してください。

ドライバのインストール手順

インストールを開始する前に、UH-7000からUSBケーブルを抜いてください。また、既にドライバがインストールされている場合には、ドライバをアンインストールしてください。アンインストールの方法は、取扱説明書の「ドライバのアンインストール」を参照してください。

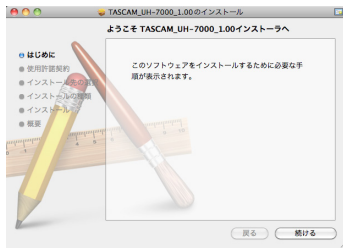
1. TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) から、ご使用のOSに適した最新のドライバをダウンロードしてください。
2. ダウンロードしたドライバのディスクイメージファイル（《dmg》ファイル）をダブルクリックし、開いたフォルダー内の《TASCAM_UH-7000_x.xx》ファイルをダブルクリックします。



注意

ご使用の環境により、ダウンロードしたzipファイルが解凍されていない場合があります。その場合は、zipファイルを解凍してからアップデーターをダブルクリックしてください。

3. その後は画面の指示に従ってインストールを進めます。



パソコンを再起動すると、ドライバーのインストールは完了です。

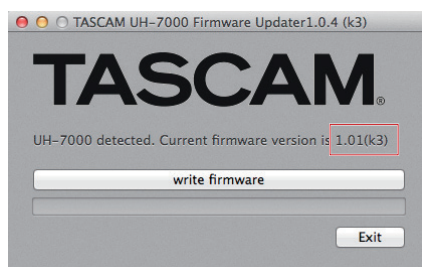
ファームウェアのアップデート手順

ドライバーのインストールが完了し、パソコンの再起動が完了したら、次にファームウェアのアップデートを行います。

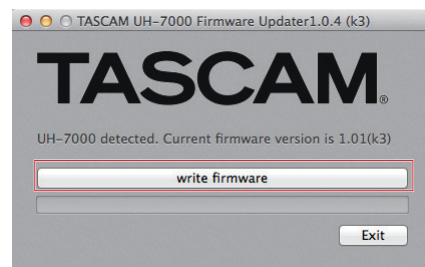
1. TASCAMのウェブサイトから、《Ver.xxxファームウェアアップデーター (Mac OS X用)》をダウンロードします。
2. ダウンロード・ウィンドウなどで、ダウンロードしたアップデーターをダブルクリックし、ファームウェアアップデーターを起動します。

注意

- このとき、《“FWUpdater...” は、アプリケーションで、インターネットからダウンロードされました。開いてもよろしいですか》というセキュリティの警告が出ることがありますが、その場合には《開く》ボタンをクリックしてください。また、この警告が表示されて、アップデーターがデスクトップから見えなくなった場合には、ドックにあるアップデーターのアイコンをクリックしてください。
 - ご使用の環境により、ダウンロードしたzipファイルが解凍されていない場合があります。その場合はzipファイルを解凍してからアップデーターをダブルクリックしてください。
3. UH-7000とパソコンをUSB接続し、現在のファームウェアバージョンが表示されていることを確認します。



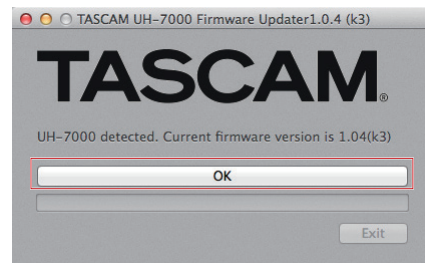
4. 《write firmware》ボタンをクリックすると、ファームウェアアップデートが始まります。



注意

アップデート中はUSBケーブルを抜く、またはパソコンの電源を切らないでください。ファームウェアが壊れて、アップデートも通常の動作もできなくなります。

5. アップデートプロセスが終了すると、下記の画面が表示されますので《OK》ボタンをクリックしてください。



注意

《OK》と表示されない場合はアップデートが正常に行われていません。《write firmware》ボタンをクリックして再度アップデートを実行してください。

6. 《Exit》ボタンをクリックするとアップデートが完了します。

